**製作文**

ごきげんよう。今回はタミヤIII号戦車とマスターボックスのフィギュアの日烏コンビネーションセットを担当させて頂きました。

キットはタミヤスタンダードの、全くストレスフリーのIII号戦車に、東欧キットの中でも抜群の品質を誇るマスターボックス社のフィギュアの組み合わせであり、組立を行う上で問題になる事は特に何もありません。箱に入っている物だけで味のある情景が作れるのですから、とても素敵なセットだと思います。

III号戦車はタミヤのキットらしく精密感と組みたてやすさの見事なバランスを持っていますが、作例では手間を省く為に砲身をアベールの金属製砲身に変更し、タミヤ純正のエッチングでエンジングリルのメッシュを追加しています。マスターボックスのフィギュアは完全にストレートです。

戦車は基本塗装をハンブロールのNo.63 ”Matt Sand”で行い、それに白を足した物でハイライトを入れ、平面主体の構成の車体+単色塗装の為に車体がのっぺりとした印象になるのを防いでいます。ウェザリングとしてファレホ70862 “Black Grey”と同70819”Iraqui Sand”でチッピング及びそのハイライトを入れ、AK-Interactiveの各種ウォッシュ塗料を使用してオイル染みや雨垂れを追加しました。仕上げに軽く各種ピグメントを用いて多少埃っぽさを足しています。

フィギュアは素直に組んだ後、ファレホ/アンドレアカラーを用いて塗装しました。階級章等はタミヤのデカールです。マスターボックス社のキットは顔の造形が非常に素晴しく、塗装するだけで素晴しい仕上りになります。今回のキットでも全員の顔がしっかりと別人になっており、完成して並べた時に違和感が無いのは流石と言えるでしょう。艶の調整と塗膜保護を兼ねてファレホのマットバーニッシュを吹いて完成です。

**近況**

最近やっとファレホの特性を理解してきた感がありまして、大分思った通りの仕上がりが出来るようになってきました。やはり毒性が無いので気楽に使えるのが良いですね。